



JPI（日本計画研究所）主催
第14533回 JPI 特別セミナー

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所

北海道停電の総点検結果と欧米事例の比較による今後の方向性

～安定供給の維持に向けた技術開発や供給体制のありかたの変化と今後の展望～

講師



一般財団法人 日本エネルギー経済研究所
電力・新エネルギーユニット 担任補佐
電力グループマネージャー 研究理事

おがさわら じゅんいち
小笠原 潤一

(敬称略)

開催日時 ▶ 2019年 5月27日(月)

午後1時30分～午後3時30分 (開場：午後1時)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

民間参加費 ▶ 1名 32,720円 (資料代・消費税込)

2人目以降 27,720円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

- ✦ 東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✦
- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車両
- ② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
- ③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

行政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員は、先着5名様無料ご招待 (ホームページからのお申込みに限る。)

講義概要・項目

北海道停電では地震に伴って大規模供給力を担う苫東厚真石炭火力発電所と調整力を担う水力発電所の停止により発生した。欧米でもレジリエンスという概念が登場し、大規模稀頻度リスクへの備えに向けた議論が行われている。わが国でも供給力の小規模分散化の進展が予想され、安定供給の維持に向け技術開発や供給体制のあり方が変化していくと予想され、今後の展望を示したい。

1. 北海道停電の原因と経緯
 - (1) 北海道停電と経緯 (2) 北海道停電の原因 (3) 当面の対策
2. レジリエンスの概念と欧米との比較
 - (1) レジリエンスとは (2) 欧米における停電・需給逼迫例
 - (3) 米国と欧州の大規模リスク認識の違い (4) 日本における需給逼迫例
3. 総点検結果と今後の展望
 - (1) 総点検結果 (2) 今後の電源構成の変化とリスク (3) 今後の展望
4. 関連質疑応答 5. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1996年3月 青山学院大学大学院 国際政治経済学研究科卒業 (国際経済学修士)
1995年10月 (財)日本エネルギー経済研究所 政策予測研究グループ勤務
2000年4月 総合研究部第2研究室 (電力) 研究員
2000年5月 第一研究部 電力グループ 研究員
2002年4月 第一研究部 電力グループ 主任研究員
2004年4月 産業研究ユニット 電力・原子力グループリーダー
2005年4月 産業研究ユニット 電力・原子力・石炭グループリーダー
2006年4月 戦略・産業ユニット 電力・ガス事業グループ リーダー 兼 地球環境ユニット 省エネルギーグループ

2011年7月 電力・石炭ユニット 電力グループマネージャー (兼 グリーンエネルギー認証センター グリーンエネルギー調査研究グループ)
2013年7月 化石エネルギー・電力ユニット 電力・スマートコミュニティー サブユニット 電力グループマネージャー 研究主幹 (兼 グリーンエネルギー認証センター グリーンエネルギー調査研究グループ)
2018年10月 電力・新エネルギーユニット 担任補佐 電力グループ 電力グループマネージャー 研究理事
〈所属協会・団体・学会等〉公益事業学会、電気学会

○ 参加費

民間参加費 ▶ 1名 32,720円(資料代・消費税込) 2人目以降 27,720円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員は、先着5名様無料ご招待(ホームページからのお申込に限る。)

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙をご郵送いたします。(お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、ご連絡ください。)
開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図をFAXまたはE-mailでお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ) をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM等でお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。
お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2019年5月20日)17時までにFAX又はE-mailにてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様をご欠席の場合は、1)代理の方のご参加、または2)当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所
JAPAN PLANNING INSTITUTE
〒106-0047 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からお申込みもできます
申込受付FAX 03-5793-9767
お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2019年5月27日(月) 開催 第14533回
「(一財)日本エネルギー経済研究所:北海道停電の総点検結果と欧米事例の比較による今後の方向性」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からお申込みは、
検索画面よりセミナー番号を **14533**

(フリガナ) 申込記入欄 2019年 月 日

会社・
団体名

所在地 〒

電話 () - FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、以下までお問い合わせください。
[日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp]

編集・企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降E-mailでご案内いたします。
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。